

東京地検はCIA工作員

東京地検特捜部がこれまで摘発し失脚させた主な自民党政治家の名前を列挙したりリストですが、すべて田中角栄元首相の流れを汲む「経世会」の政治家たちです。

対照的に岸信介元首相の流れを汲む「清和会」の政治家たちは誰一人として摘発されず全員が「安泰」なのです。

以下のリストをご覧ください。

▲「経世会（旧田中派）」対「清和会」の実態です。

- | | |
|--|--|
| (田中派) 田中角栄 逮捕
ロッキード事件 (↑東京地検特捜部) | (清和会) 岸信介 安泰
佐藤栄作 安泰
福田赳夫 安泰
中曽根康弘 安 |
| (経世会) 竹下登 失脚
リクルート事件 (↑東京地検特捜部) | (清和会) 森喜朗 安泰
三塚 博 安泰
塩川正十郎 安泰
小泉純一郎 安泰
竹中平蔵 安泰
尾身幸次 安泰
安部晋太郎 安泰
福田康夫 安泰
麻生太郎 安泰
中川秀直 安泰
町村 信孝 安泰 |
| (経世会) 金丸信失脚逮捕
佐川急便献金・脱税 (↑東京地検特捜部&国税) | (清和会) 色分けされているのでしようか？ |
| (経世会) 中村喜四郎 逮捕
ゼネコン汚職 (↑東京地検特捜部) | |
| (経世会) 小淵恵三 (急死)
(↑ミステリー) | |
| (経世会) 鈴木宗男 逮捕
幹旋収賄 (↑東京地検特捜部) | |
| (経世会) 橋本龍太郎 議員
辞職 日歯連贈賄事件 (↑東京地検特捜部) | |
| (経世会) 小沢一郎 西松
不正献金事件 (↑東京地検特捜部) | |
| (経世会) 二階俊博 西松
不正献金事件 (↑東京地検特捜部) | |

泰

- | | |
|---|--|
| (清和会) 岸信介 安泰
佐藤栄作 安泰
福田赳夫 安泰
中曽根康弘 安 | (清和会) 森喜朗 安泰
三塚 博 安泰
塩川正十郎 安泰
小泉純一郎 安泰
竹中平蔵 安泰
尾身幸次 安泰
安部晋太郎 安泰
福田康夫 安泰
麻生太郎 安泰
中川秀直 安泰
町村 信孝 安泰 |
|---|--|

▲なぜこれほどまでに露骨に色分けされているのでしょうか？

それは「清和会」をつくった岸信介元首相と「経世会」をつくった田中角栄元首相がとつた「米国との関係」の違いに根本原因があると思われま

す。「清和会」の岸信介元首相と米国との関係は、対等や従属どころの話ではなく彼はCIAに金で雇われた米国の利益

代理人エージェントだったのです。このことは日本の大手マスコミは一切報道しませんが、岸信介元首相がCIAに雇われたエージェントであったことは情報公開された米國務省資料や米公文書館資料です。すでに証明されていること

です。ピューリッツア賞受賞のティム・ワイナー・ニューヨークタイムズ記者が書いた『CIA秘録上』（文藝春秋社）の第12章「自民党への秘密献金」に詳しく書かれていますのでぜひお読みください。

他方「経世会」をつくった田中角栄元首相は、1972年夏電撃的に中国を訪問して「日中国交正常化」を実現しました。また米石油メジャーの独占支配に抗し、日本独自のエネルギーや資源の確保に向けて積極的に「日の丸外交」を展開したのです。

同じ時期「米中国交正常化」を秘密裏に計画していたニクソン米大統領の特別補佐官キッシンジャーは田中角栄に先を越されたことに烈火のごとく怒り、「ジャップは最悪の裏切り者」と口汚くののしつたこと、解禁された米公文書に書かれています。

▲結論

戦後の日本は見かけは独立国ですが実体は米国の植民地そのものであり続けてきました。

日本人が営々として築いてきた富は米国と日本人エージェントに収奪され続けてきたのです。日本人の生活は破壊され人権は侵害され続けてきたのです。

米国は米国の利益を第一に考える「清和会」系の政治家を代々日本の首相に据えてきました。

田中角栄氏などのように、米国の意向にそわない「経世会」系の政治家が国民の広範な支持で首相となり反米的な独自政策を実行し始めたとき、米国はCIAや公安警察が集めた個人秘密情報を基にして東京地検特捜部に「国策捜査」を指示するのです。

日本の大手マスコミはCIAの支配下にありますので、東京地検特捜部の「国策捜査」に全面協力し「世論誘導」して「何も知らない国民」をだますのです。

―植草一秀の『知られざる真実』―より

(有)西川経営オフィスサービス
中村会計
事務所便り
2010年1月25日(月) N098
地域から明るい未来を作ろう